

平成 19 年度「やさしさ発見（福祉活動体験）プログラムモデル事業」

開催日時

平成 19 年 6 月 23 日（土） 午前 11 時～ 12 時

開催場所

広島市西区竜王町 竜王公園

プログラム主催者

竜王公園指定管理者 ハートフルネットワーク
株式会社 L A T

協 力

広島市社会福祉協議会
医療法人社団 恵正会
ハートフルオアシスプロジェクト

目 的

バリアフリー新法（ハートビル法と交通バリアフリー法の一本化）の成立を契機とした、公園における福祉活動の推進を目的とし、車椅子による利用体験を通して、基本的な使用方法の学習や、体験による車椅子利用者への理解、バリアを感じる場所のチェックなどを行ってもらい、公園におけるやさしさの視点を発見してもらう。

1. 車椅子の一般的知識について
車椅子の各部名称と仕組みについて
車椅子の広げ方とたたみ方
2. 実施体験
平地部
スロープ
階段

やさしさ発見報告

参加頂いた方から以下のような意見を頂きました。

- ・ 自走式は後ろに転びやすい。
- ・ 横断勾配は思ったよりきつく感じ、押すのも大変。
- ・ 段差を押すときは体を入れて押さないと不安定になる。
- ・ 段差を押してもらう時はとても不安を感じる。
- ・ 公園のスロープが地盤沈下で使えなくなっている場所がある。
- ・ 車椅子利用者的大変さがよく分かった。



基本事項のガイダンス



実施体験



バリアのチェック

